交通安全かごしま

第349号

発行
(公財)鹿児島県交通安全協会
〒891-0186
鹿児島市南栄五丁目1番2号
TEL (099) 269－7565
FAX (099) 269－7752
(県交通安全活動推進センター)
TEL (099) 269－4493
FAX (099) 269－4492

令和8年度 交通安全こども自転車大会



デコボコ道走行



鹿児島県大会における
☆各部門での個人表彰☆



安全走行

令和８年６月27日（土）、南さつま市の「フラーゴラッドVアリーナ南さつま」において「令和８年度交通安全こども自転車鹿児島県大会」が開催されました。

大会は１チーム４名で編成され、学科テストと実技テスト（安全走行及び技能走行）がそれぞれ行われます。学科テストでは大人顔負けの知識の高さに圧倒されました！実技テストでは子どもたちの元気な声が会場中に響き渡っていました。自転車のルールを守りながら正しく運転する姿からは、毎日懸命に練習を積んで来た努力がうかがえました。参加した全てのこども達に、心から拍手を送りたいと思います。



全国大会に向けての激励会
7月31日当協会からヘルメットの贈呈

鹿児島県大会の結果

優勝	益山ACE（益山小学校）
2	チャリーズ（金峰学園）
3	MERS（金峰学園）
4	加世田小学校
5	益山BRIGHT（オープン参加）



令和８年８月10日東京ビッグサイトにおいて全国大会が開催され、県代表の益山小学校が11位という優秀な成績を収めました。

交通安全活動推進センターの活動
県内各地で活動を展開中

飲酒運転は絶対に許さない！



2006年８月25日福岡市の海の中道大橋で、飲酒運転の車に追突された車が海に転落。同乗していた３人の幼い命が奪われるという痛ましい事故がありました。20年目を迎える日に、鹿児島中央駅前において、県警や鹿児島大学乗馬クラブ、鹿児島西地区協会と合同で、飲酒運転撲滅キャンペーンが実施されました。

交通安全及び防犯資材贈呈式
贈～JA共済連鹿児島

官民一体で交通事故のない社会を！



９月７日、県警本部において、JA共済連鹿児島から児童生徒及び高齢者の交通事故防止と交通安全意識の高揚のために、たくさんの交通安全資材を贈呈していただきました。今後の交通安全活動で有効に活用させていただきます。

「秋の夕日はつるべ落とし」と言われるように、これからの季節は日暮れが早くなり、夕方は交通事故が最も多く発生する時間帯になります。ドライバーのみなさんは早めにライトを点灯しましょう。

早めのライト点灯は、周囲の視界を確保し、他の車両や歩行者に車の存在を知らせる効果があります。



まだ間に合います！
～第37回「高齢者交通安全さつま狂句」募集中～

〔応募期間〕　令和８年10月１日（木）～10月31日（土）（当日消印有効）まで
〔応募資格〕　10月31日現在で、65歳以上の高齢者（鹿児島県内に住所があること）
〔応募方法〕　鹿児島県交通安全協会のホームページをご覧ください。





○　送付先
〒891-0186 鹿児島市南栄五丁目１番２号
（公財）鹿児島県交通安全協会 安全指導課
「高齢者交通安全さつま狂句」　担当係　☎099-269-4493

応募者全員に参加賞があります

みなさんの愛言葉で鹿児島から悲惨な交通事故を無くしましょう

みなさまの会費が交通安全活動の支えとなっています！

年会費600円

会員の特典として、チャイルドシートや交通安全教材等の無償貸出や、協賛店での割引制度をご利用いただけます。
協賛店等については当協会のホームページからご覧いただけます。

地区協会交通安全活動状況（離島ブロック）



交通安全キャンペーン（種子島地区）



交通安全街頭キャンペーン（与論地区）



買い物客への安全広報（奄美地区）



高校生に対する原付講習（徳之島地区）



小学校での交通教室（喜界地区）



交通安全母の会の活動（瀬戸内地区）



高校生に対する原付講習（沖永良部地区）



通学路の見守り活動（屋久島地区）

各地区では様々な活動を行っています。あなたも地域の交通安全活動に参加してみませんか。

次回は、鹿児島・南薩ブロック（**鹿児島中央・鹿児島西・鹿児島南・指宿・南九州・枕崎・南さつま・日置**）の交通安全活動を紹介します。

◆ 鹿児島市街地を走る交通安全広報電車～パト電 ◆





鹿児島市交通局と協賛各社のご協力のもと、各季に応じた交通安全標語を掲載した市電（通称パト電）による広報を行っています。

今日も安全運転で出発進行～～～(^^)/

！市電と自動車の事故が多発しています！

軌道敷内を横断する際は十分に注意しましょう。



⚠ 災害時における注意点 ⚠

今年の７月には熊本県での大地震、また、８月には千葉県や北陸３県で大雨による豪雨災害がありました。突然の災害時に、我々ドライバーはどのようなことに気を付けたらよいのでしょうか。



車の運転中に地震が発生したら、慌てずにゆっくり減速しながら、道路の左端に車を寄せて停車させましょう。車から離れる際は、サイドブレーキをかけ、キーは付けた状態にしてください。



急な豪雨に見舞われたら、安全な場所に退避しましょう。タイヤの半分まで水が来たら走行を止めて、車外に出ることが大切です。床まで水が入ると電気系統がショートしてドアの開閉ができなくなったり、エンジンが止まることがあり危険です。

また、豪雨時のアンダーパスの通行は絶対に止めてください。

※強風や大雨の時は、無理な行動は避け、安全を確認してから外出しましょう。

運行管理者や安全運転管理者等は、予め気象状況や道路情報を共有し、災害時は無理な運行をさせることなく、運転者の身の安全を確保することを優先しましょう。命を守ることが大切です！